

臨床でSCID を使いこなそう 不安障害編

精神科診断用構造化面接入門

2018年 12月

こんな経験はありませんか？

- (1) 外科手術前の患者が強い不安を訴えた
- (2) 救急医療・看護で「過呼吸発作」の患者のアセスメントをしたい
- (3) MRI 検査で「気持ちが悪い」と訴える患者がいる
- (4) 周産期看護で妊婦・褥婦が「不潔恐怖」を訴えた



少人数の実習形式です

**不安状態のアセスメントから良質の
医療・看護方針を立てよう！**

会場：北村メンタルヘルス学術振興財団
東京都渋谷区富ヶ谷2-26-3 富ヶ谷リバーランドハウス A棟
(地下鉄千代田線・代々木公園駅、代々木上原駅、小田急線・
代々木八幡駅、代々木上原駅、井の頭線・駒場東大前駅から徒歩13分)

日程：2018年 12月 9日(日曜日) 9:30-16:30

参加費：20,000円(1回分)(当日教材費込み)

ただし2月2日と9日の通し参加：35,000円

講師：北村 俊則 (北村メンタルヘルス研究所 所長 熊本大学大学院元
教授 ワシントン大学《セント・ルイス》客員教授)

登録：メールでの仮登録の後、参加費の事前入金を確認しての正式
のご登録になります

キャンセルポリシー：10日前までのキャンセルは無料です 以降前日までの
キャンセルは参加費の50%をキャンセル料として申し受けます

医療現場で高頻度に見られるパニック障害、PTSDなどの不安障害を精神科専門医以外のスタッフが正確に発見するために、精神科診断用構造化面接であるSCIDのモジュールFを使いこなせるための研修会です。事前にSCIDを通読し、できれば現場で数回、使用してから出席していただきたいと思います。またそうでなくとも、SCIDを「使ってみたい」と思えるようなコースにします。

参考教材：First, M., Spitzer, R. L., Gibbon, M. and Williams, J. B. W.: Structured Clinical Interview for DSM-IV Axis I Disorders. 高橋三郎(監修)北村俊則, 岡野禎治(訳)精神科診断面接マニュアル. 日本評論社

主催：北村メンタルヘルス学術振興財団

151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-26-3 富ヶ谷リバーランドハウス A棟
E-mail info@kitamura-foundation.org

URL <http://www.kitamura-foundation.org>